





日付	2023年8月1日(火)	天候 晴れ
主な日程	日系新聞訪問 JICA訪問 グアルーリョス空港	
時間	研修内容	研修の写真
9:00 日系新聞訪問	日系新聞社では、この研修を通して学んだことや感じたことについてインタビューを受けました。代表生徒らを中心に、一番心に残っていることを話しました。私は、カンボグランドの久枝さんの農場での研修が心に残っていることを話しました。アメリカ、ブラジルで学んだことを全員で再確認することができました。	
10:00 JICA訪問	JICAは発展途上国に対して国際協力を行っている組織です。資金を給付、貸付を行うだけでなく、海外に知識、技術を伝達する専門家などを派遣し、発展途上国の農業や文化の発展に向けて取り組んでいます。世界には紛争や貧困で苦しんでいる人々がたくさんいますが、私たちが直接支援するのは難しくてもJICAに寄付し、途上国の子ども達とつながり制度もあります。国際協力と聞いて私たち高校生にできることはないと思っていましたが、少しの募金でも手助けになると知り、自分たちにもできる国際協力のかたちだと思いました。	
15:00 グアルーリョス空港	空港へ到着するまで、各々が車窓からブラジルの街を見て別れを惜しまました。13日間の研修があつという間に終わったと感じました。ブラジル研修でお世話になった長屋会長と全員が握手をかわし、別れを惜しまました。長屋会長から「不可能なことはない。夢は必ず叶う。君たちにはそれができる。」と何度も励まされました。私たちが見えなくなるまで手を振ってくださる長屋会長に本当に感謝しています。ありがとうございました。 <p style="text-align: right;">文責 小倉 千怜</p>	

日付	2023年8月2日(水)	天候 晴れ
主な日程	フランクフルト空港	
時間	研修内容	研修の写真
10:00 フランクフルト空港	サンパウロから10時間のフライトを終えて、ドイツのフランクフルト空港に到着しました。外は雨が降っていて少し寒かったです。遅延したため、足早に手荷物検査場へ移動しました。検査場は混雑していて、順番待ちの途中で1レーンが閉められてしまい、6人が他の列に並び直すことになりました。今までと比べられないほど検査が厳しく、時間がかかりました。その後の入国審査も長い列ができており、検査後、次の搭乗ゲートへ向かいましたが、アムステルダム行きの便は出発していました。	
14:00 フランクフルト空港	アムステルダム行きのチケットを取るために1時間以上並び、当日の21時発のチケットを取ることができました。19時までには待機時間となったため空港内で自由時間になりました。出発時間が伸びて2時半過ぎに飛行機に搭乗しましたが、23時を過ぎたため、フライトキャンセルのアナウンスが流れました。空港に着いた時から遅れていたことで不安はありましたが、まさかここまで状況になるとは思いませんでした。飛行機が飛ばないということも想定し準備をすることが大切だと感じました。しかしながら、こういう経験があるからこそ旅の醍醐味だと感じました。ルフトハンザ航空がホテルを手配してくれたため、ホテルマリオットフランクフルトに宿泊しました。 <p style="text-align: right;">文責 木戸脇 冬華</p>	